

北海道新幹線開業！ 青函の取組み

青森市 経済部交流推進課長 大久保 文人
函館市 観光部観光推進課長 横山 敬一



北海道新幹線開業！ 青函の取組み

(1) 来年3月26日に北海道新幹線が開業

- ① 新函館北斗から **東京** 約4時間
仙台 約2時間30分
※1時間30分短縮, 札幌より短時間
新青森 約1時間
※1時間短縮
- ② 台湾, 中国など海外航空会社も函館と東北を結ぶ
 新たな旅行商品開発の可能性に注目している。



(2) 東北6県と函館が一体的周遊圏へ

- 首都圏における北海道新幹線開業のアンケート調査
 (東北観光推進機構・北海道観光振興機構 合同実施)

【調査結果】

「開業後, **函館に行きたい**」 80.4%

うち, あわせて「**北海道を巡りたい**」 46.6%

「**東北を巡りたい**」 44.8%

※「**北海道を巡りたい**」の内訳

(道南) 奥尻 31.2%, 大沼 26.2%, 松前 14.1%, 江差 12.2%

(道央) 札幌 30.5%, 小樽 25.4%, 洞爺 16.4%, 登別 9.7%

※「**東北を巡りたい**」の内訳

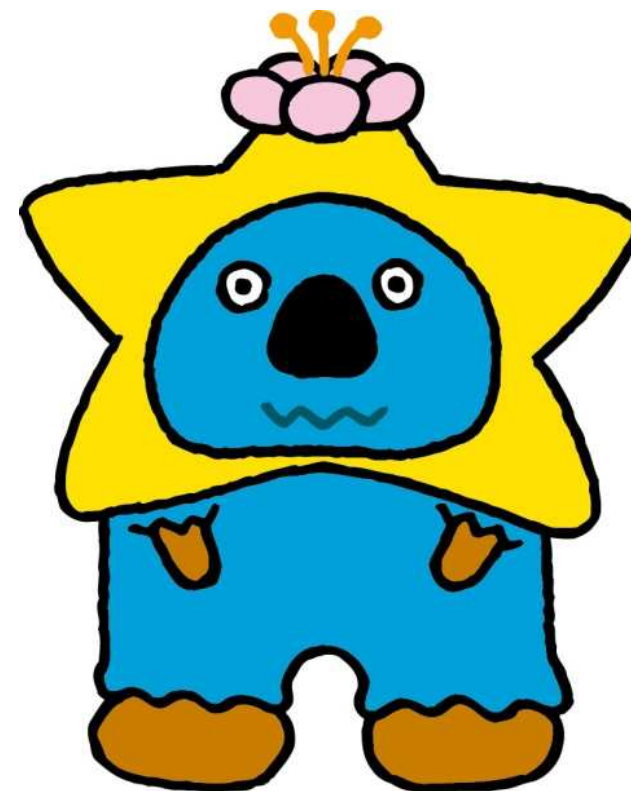
(青森) 34.4% (岩手) 18.7% (秋田) 17.4%

(宮城) 12.7% (山形) 9.4% (福島) 7.4%

(3) 青函圏の取り組み

① 青森県・函館デスティネーションキャンペーン

ひと旅 ふた旅、めぐる旅。
青森 ⇒ **函館**
A O M O R I H A K O D A T E

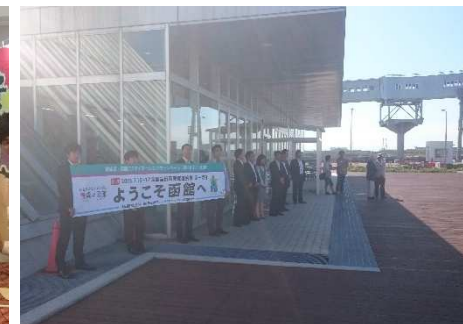


JRグループと青森・道南参加自治体が連携して開催する大型キャンペーン。

(プレDC) 平成27年7月～9月

(本番DC) 平成28年7月～9月

■ 全国宣伝販売促進会議 (平成27年7月)



②青函観光宣伝協議会

- 設立 昭和50年4月
- 構成 函館市、青森市
- 目的 青函連携による青函圏への観光客誘致



★まつり交流

隔年でねぶた祭りと
港祭りへの相互交流



★これまでのプロモーション等

- 首都圏でのメディアキャラバン、周遊コースPR
- 関西圏での物産展協力、PR
- 韓国のエージェント・マスコミ招聘、本国でのPR
- 観光パンフレットの作成
- 東京駅や札幌雪まつり会場でのプロモーション
- 東京都中野区での合同プロモーション
- 旅行雑誌を活用した青函合同PR



③青函圏観光都市会議

- H25設立，参加団体：青森・弘前・八戸・函館
- H28.4から街をパビリオンに見立てた「青函圏周遊博」開催，石原良純氏がアンバサダー
- H28から台湾航空会社を招請しての周遊促進事業

【青函圏周遊博】

4市の四季の魅力をガイドブックを通じて紹介し，青函圏を周遊するキャンペーン。通年型観光を目指します。

グルメラリーや旅行商品造成等による周遊促進を図ります。

■開催期間：平成28年4月8日～平成29年2月28日

今後の青函圏周遊促進の起爆剤へ！



④青函圏みなみ北海道連絡会議

- ・ H27設立，参加エリア：道南，青森，ニッタン(胆振日高)，ニセコ
- ・ HP等での一元的な情報の発信・共有
- ・ 各種プロモーションやイベントにおける連携

情報共有

参加エリア

青森エリア

道南エリア

nittanエリア

ニセコエリア

地域間連携

さらに，各地域イベントへの参加等により，効果的な事業展開や地域間連携の強化を図る。
 メーリングリスト(内部連絡網)を活用



情報発信

観光関係者・一般へ広く発信！

HP:青函圏・みなみ北海道info

SNS:facebookの活用

共同PR:イベント，プロモーション etc

